

講座名

アナログデザインに学ぶ美しいタイポグラフィー
グラフィックデザイン

2回コース

講師

岡崎雄司(株式会社博進堂 企画)

開講日

2017年9月12日(火)／9月19日(火)

時間

13時半～17時

会場

森の共育実修所「点塾」

目指す受講後の姿

デザインを学んできて、実際の現場では用を成しているのだろうか。PCでの作業は、考えずとも簡単に文字を組み表現することが可能になった反面、秩序、美しさを伴うものが格段に減っている。その事実、自らが日々の仕事の中で気になることに気づき、そこに一手間をかけられる人材となることで、自らがつくるもの、長く残すべきものの価値を高める。

講座の概要

一日目の理論では、読みやすさと元となる、書体の選定から、テーマに合わせた、それぞれの使い方を学ぶ「可読性、視認性、判読性」の要素を理解します。さらに現在のデザイントレンドを確認しながらデザイン展開に至る状況を学びます。二日目の実技では、設定したいいくつかのテーマに基づき作品を仕上げます。何となく選んで、何となく組んでいたものが、タイポグラフィーと呼べるものになります。

講座のねらい

視覚の情報は、五感の情報摂取量の内、9割近くを占めると言われているが、瞬時に判断される情報の機能と演出、デザインのクオリティを左右する要素としての認識を高める。フォントの選択だけでなく、大きさ、ウェイト、文字づめ、行間、全体のバランスなど、それぞれの箇所に細心の注意を払うデザインについて理解と実践を行い、「作品づくり」を意識する業務へのレベルアップを図る。

講座の形式

- | | | |
|--|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 講義 | <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク | <input checked="" type="checkbox"/> 個人ワーク |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事例研究 | <input type="checkbox"/> その他 (|) |

受講の対象

これまでに学んだ経験はなくても構いませんが、自らがクリエイターとしての意識を持ちたいと思っている方、または、それを生かしていきたいと考えている方。講義と実技の2週連続講座となりますので、どちらも参加できる方。定員は8名、40歳以下限定(ただし、チャレンジをすることをためらわない方であれば、制約は設けません)

受講の注意事項

実技では、パソコン操作にて組み上げる、タイポグラフィー講座です。二日目の講座までに会社や自宅で行うことも可能ですが、講座の当日にも作成を行いますので、パソコンを用意できる方は持ち込みをお願いします。使用するソフトは、ご自身の使いやすいもので構いません。用意できない方へは、こちらで準備いたします。

参考文献

実際に行ってきたこと、研修などでの事例も紹介します。

備考(当日の持ち物など)

参加表明された方へは、事前にアンケートの記入をお願いします。必須条件ではありませんが、文字を組むことができるパソコン、手がけた作品(ポートフォリオ)、気になるもの、他分野でも参考としていることや、紹介できるものがあれば持参していただきます。